

開催日時	開催場所
平成29年3月27日(月) 18時00分 ~ 20時00分	こども支援センターげんき5階研修室3

出席者・講師など	
居宅介護支援事業所68事業所 71名参加	
講師 地域包括支援センター中央本町	
センター長 田邊 裕幸氏	

次 第

- 1 挨拶 鶴沢部会長
- 2 テーマ「多職種連携チームがより強くなる！会議のキホン 場を輝かせるファシリテーション～はじめの一步～」
- 3 事務連絡

議 事

1.挨拶 鶴沢部会長

研修終了後に、平成28年度部会の報告をさせていただきます。
多職種連携研修、来年度は圏域(5ブロック)と全体で各1回以上行う予定です。

2.テーマ「多職種連携チームがより強くなる！会議のキホン 場を輝かせるファシリテーション～はじめの一步～」 地域包括支援センター中央本町 センター長 田邊 裕幸氏

まず、講師の田邊氏より「本日皆さんにお伝えしたいこと」⇒うまくいく会議は、「段取り八分！！」
会議当日に向けて、必要最低限な開催、運営上の「下ごしらえ(事前準備・根回し)」の仕方⇒腕の見せどころ

1.多職種連携ってなに？そもそも連携ってなに？

連絡(コミュニケーション) ⇒連携(コラボレーション) ⇒統合(インテグレーション)
例)きやりーぱみゅぱみゅが化粧品とコラボ 例)インテグレーション ツーカーの仲「信頼関係ができる」
例)顔のわかる関係⇒顔の向こう側がみえる関係⇒顔を通り超えて信頼できる関係
★多職種連携は、あくまでも「手段！」

質の高いケアを提供するために異なった専門的背景をもつ専門職が共有した目標に向けて、ともに働くこと

2.他職種連携を効果的に進めるためには ⇒コアコンピテンシー コミュニケーション・パートナー・リーダー 関係性に働きかける(チームの関係性のなかで円滑な相互作用を促進できる力) ⇒チームをうまく回すために「ファシリテーション」が有用な技術！

3.現場で使えるファシリテーション(3つのポイント)

(1)ファシリテーションとは⇒「促進」「容易」物事を効率的に促進し、円滑に進める技法や働き
ファシリテーター⇒「進行促進役」役割…横や下から人を支援し、活性化し勇気づける

(2)ファシリテーション3つのポイント

- ①ファシリテーターの姿勢⇒促進・支援・見守り・「黒子役！」 自分の型⇒せつかち型？もじもじ型？
技法に走ってもうまくいかない。会話⇒対話⇒議論 白黒つける(優劣)ではなく「対話」ステップが必要！
 - ②場のデザイン⇒参加者が安心して、話し合いができる場づくり。目的・参加者・人数・時間・場所・会場・机の並べ方
空間デザイン ①机の配置 ②雰囲気 ③騒音(匂い) 配置の3要素⇒視線・距離感・形
 - ③ファシリテーション・4つのサイクル 共有⇒発散⇒混沌⇒収束⇒決定 ★結んで開いて質問
質問投げかけ×何か意見はありませんか？ ○どのように考えますか？ ○具体的にいうとどうなりますか？
- ★資料1:ケアカンファレンス開催準備チェックシート・資料2:ケア会議⇒活用しひと手間の「下ごしらえ・段取り八分」！

3.事務連絡

平成28年度の事業報告と平成29年度事業計画について(下記の件を報告し、会場の承認を得た。)
平成28年度居宅支援部会 事業報告 部会長 鶴沢氏 平成28年度居宅支援部会 決算報告 会計 深野氏
平成29年度居宅支援部会 活動計画 部会長 鶴沢氏 平成29年度居宅支援部会 予算案 会計 深野氏
★平成29年度居宅支援部会役員紹介 (協力員を廃止し、会計以下はすべて役員とする)
お知らせ…平成29年度介護サービス事業者連絡協議会 定期総会